退出時アンケート https://forms.gle/krj9RhqCRBvTZgNF7

受講の事前準備

- 入室したらチャット欄に氏名(学績番号)を記入してください。
- 参加ツールボタンの確認
 - ミュート(自分が発言する→ON)
 - ビデオ (自分の顔を映す)
 - 参加者 (他の参加者を確認、挙手):名前の変更
 - チャット (出席、質問、リアクション)
 - 反応⁺ (リアクション:拍手/賛成)
- 一文字リアクション(ローカルルール)
 - A, a:理由 →なるほど! へー!
 - W,w:理由 →面白い! 受けた!

2021.4.21 週刊・福島復興知学 @全学自由研究ゼミナール

現場から課題を自ら発見し、解決するための農学

復興農学による福島の農業再生



避難指示解除(2017.3.31)

溝口勝



東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO





Dr.ドロえもん

大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際情報農学研究室

略歷 (溝口勝)

1960 栃木県生まれ(農家の次男) 1982 東京大学農学部農業工学科卒業

自然児・運動バカ

1984 三重大学農学部助手(農業物理学)

土壌物理学・熱力学オタク

1990 米国パデュー大学客員助教授(Agronomy Dept.)

インターネットオタク

SSSA — SSSI

1995 三重大学生物資源学部助教授(農業物理学)

シベリア

1999 東京大学助教授 大学院農学生命科学研究科(環境地水学)

フィールド科学

2003 内閣府技官(参事官補佐)併任

2005 東京大学准教授 大学院農学生命科学研究科(国際情報農学)

役人道

2008 東京大学教授 大学院情報学環

農業ICT

2010 東京大学教授 大学院農学生命科学研究科(国際情報農学)

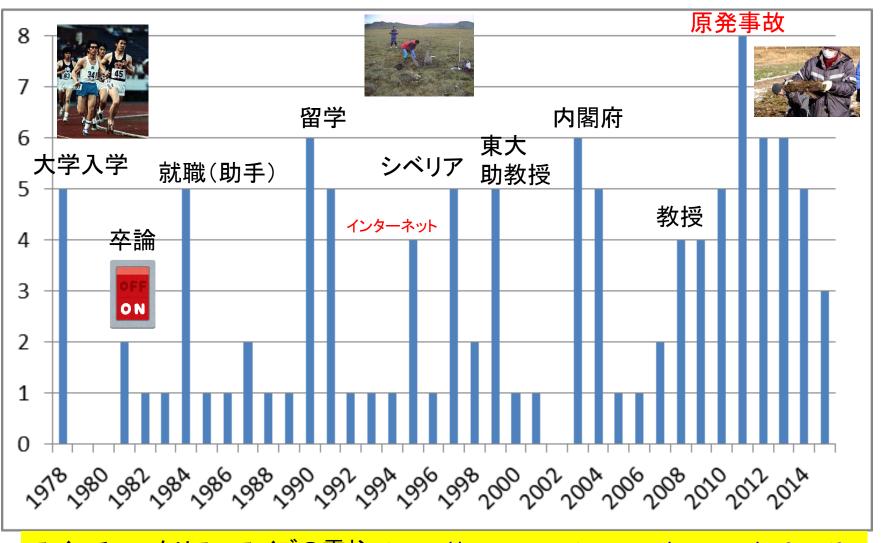
2011 東日本大震災·原発事故 現在に至る



還暦わくわくグラフ(溝口)



人間万事塞翁が馬 学生時代に学問の基礎を築いておく



O N

科学技術のあり方?

元内閣府技官 十農学部教授

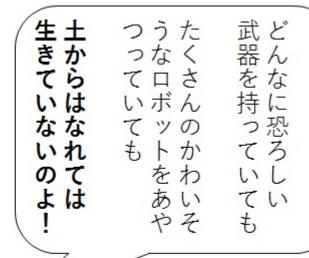
• 農学と情報科学で風評被害をなくせるか?

- ・農学栄えて農業滅ぶ
 - 横井時敬(1860-1927)

土に立つ者は倒れず、

土に活きる者は飢えず、

土を護る者は滅びず



O

「天空の城ラピュタ」 シータの名セリフ (宮崎駿, **1986**)

- いま農学部は何をすべきか?
 - 稲のことは稲に聞け、農業のことは農民に聞け

話の内容

- 1.10年間の取組みの振り返り(過去)
 - 主な取り組み

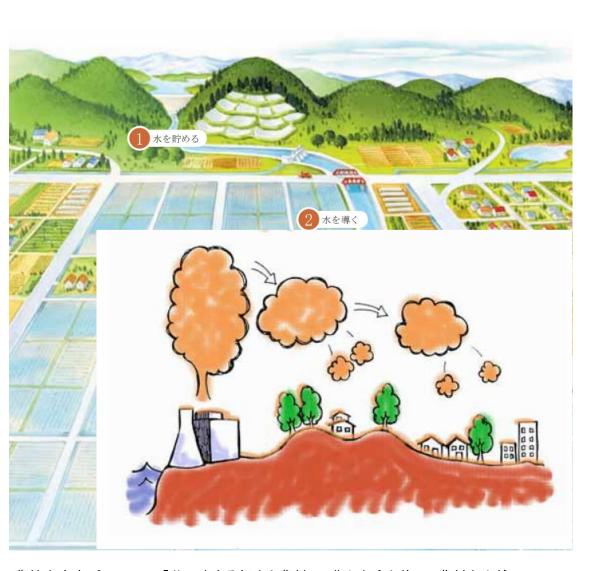
- 2. 残された課題
 - 農業再生のために

- 3. これから何が必要か?
 - 新しい村づくりと農業再生

(現在)

(未来)

農業と農村



農業基盤

公共事業

土•水•農村•情報

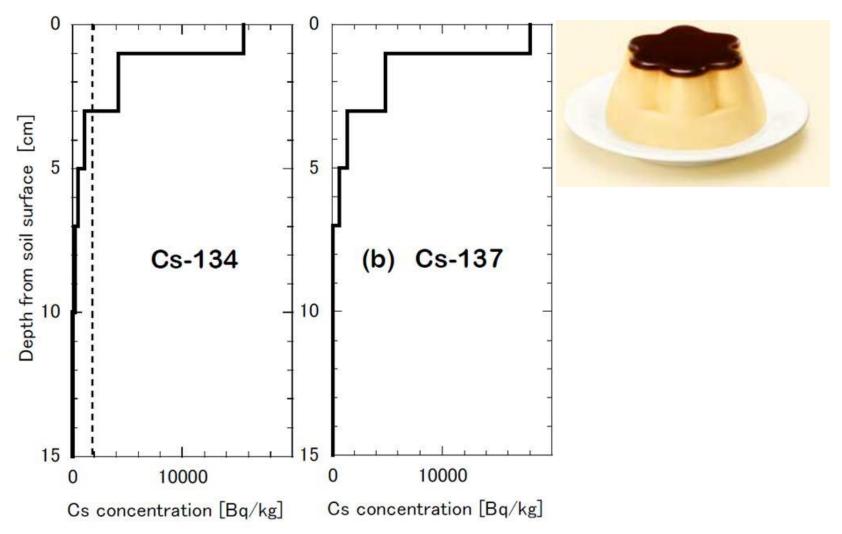


農業生産を支える 縁の下の力持ち的役割

> 2011年3月 原発事故

放射性セシウムの濃度(2011.5.24)

実線:不耕起水田,破線:耕起水田



塩沢ら:福島県の水田土壌における放射性セシウムの深度別濃度と移流速度, RADIOISOTOPES誌, 8月号, 2011より引用

表土削り取り

水による土壌撹拌・除去

農地の除染法

農林水産省 農地除染対策の技術書概要 【調査・設計編、施工編】 平成24年8月



反転耕

原発事故直後、いかに行動したか

(溝口の場合)

2011.3.11 東日本大震災

(2011.3.15) 東大福島復興農業工学会議の仮設立

(2011.5.30) 粘土表面の放射性セシウムセミナー

(2011.6.7) 簡易空間線量計プロジェクト協力

(2011.6.11) 土壌水分センサー講習会

(2011.6.20) ボランテア未来農水と土サポート

(2011.6.25) 飯舘村初踏査

(2011.7.10) 中山間地セミナー: 飯舘村の『土』は今

(2011.7.29) <u>震災復興への処方箋セミナー (駒場生対象)</u>

一農業工学でできること一

(2011.8.30) ふくしま再生の会との出会い

(2011.9.4) 東大福島復興農業工学会議現地調査

How do we act for the afflicted area action? The respective trajectories of experts and sufferers 原発事故後、いかに行動したか専門家と被災者の軌跡

中山間地域フォーラム5周年記念シンポジウム 「『早期帰村』実現の課題ー福島県飯舘村」

【テーマ】 「『早期帰村』実現の課題―福島県飯舘村」【日時】 2011年7月10日(日)14時~17時30分

【会場】 東京大学弥生講堂一条ホール

【プログラム】

現地報告1.「飯舘村は訴える」菅野典雄氏(福島県飯舘村村長)現地報告2.「飯舘村の『土』は今」溝口 勝氏(東京大学教授)



原発事故後の活動

農地除染法の開発と農業再生

(2012.1.8) 凍土剥ぎ取り法

(2012.4.1) 田車による泥水掃き出し法

(2012.10.6) 東大農学部の学生見学会

(2012.12.1) までい工法(汚染土埋設法)

(2013.5.15) 泥水強制排水法

(2013.5) 林地の土壌中Cs分布の調査

(2013.6.6) 水田における湛水実験

(2015.6.26)除染後農地土壌の排水性調査

(2016.5.15)森林小河川のCs流出モニタリング

(2016.6.24)イグネ除染実験(汚染土埋設法)

(2017.3.21) 飯舘花壇

(2017.3.31) 避難指示解除

(2018.3.5) 飯舘村と東大と連携協定

(2018.5.1) 純米酒「不死鳥の如く」誕生

(2019.6) カンヌ・ライオンズにノミネート

(2019.8) 東大むら塾がソバ栽培

各項目の内容や写真については下記URLからご覧ください。 http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/edrp/fukushima/201017.html









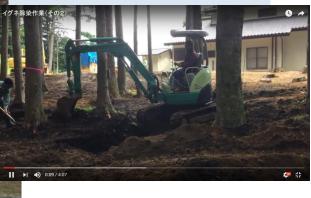
小宮の大久保さん方



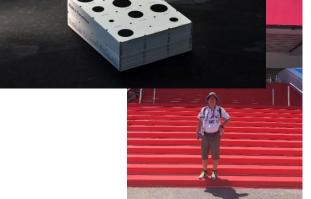












基礎学に立脚した現場主義



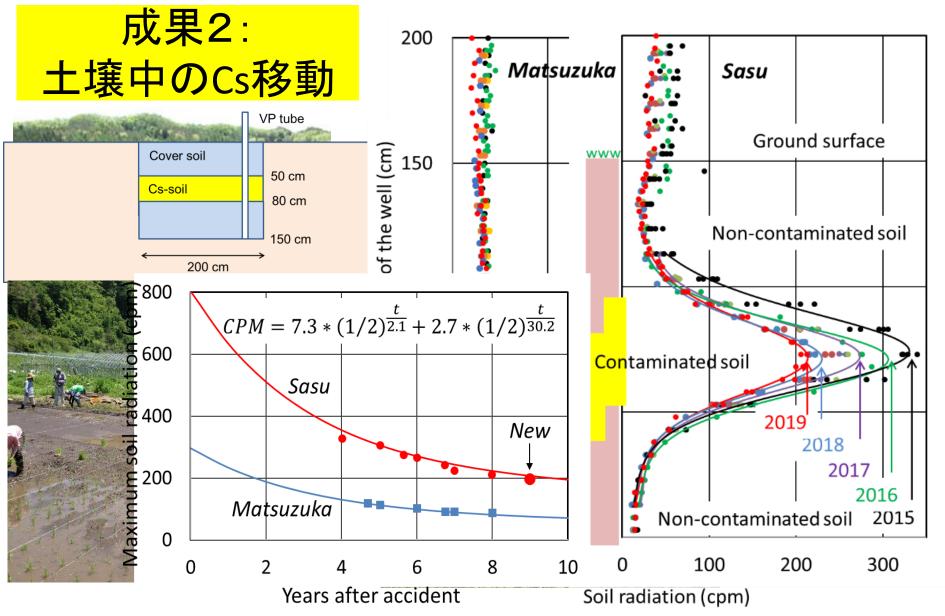
復興農学

凍土剥ぎ取り法による農地除染 (2012年1月)

飯舘村の水田土壌調査 (2012年2月)

成果1:飯舘村一NPO法人一東大農の連携



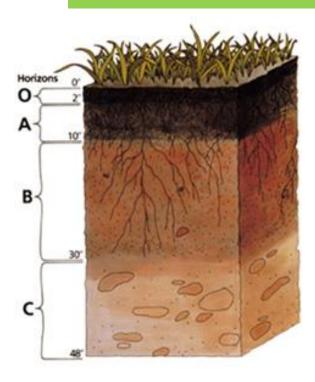


- セシウムは土壌中でほとんど移動していない
- 土壌放射線量は理論通りに自然減衰している

土壌とは?

- 土は何でできているのか?
 - 土粒子、水、空気
- ・ 土粒子の分類
 - 大きさで分類される
 - 砂、シルト、粘土
- ・ 粘土の性質
 - 水に沈みにくい
 - 水を含むとドロドロ
 - 乾くとカチカチ

土壌学 (大学3年生)



ペットボトルの土粒子沈降実験

交換性陽イオン

周期表:化学(高校生)

	1																	18
	1 H 1.0079	2											13	14	15	16	17	2 He 4.0026
	3 Li 6.941	4 Be 9.0122											5 B 10.811	6 C 12.011	7 N 14.007	8 O 15.999	9 F 18.998	10 Ne 20.180
1	11 Na 22,990	12 Mg 24.305	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 Al 26.982	14 Si 28.086	15 P 30.974	16 S 32.065	17 C1 35.453	18 Ar 39.948
1	19 K 39.028	20 Ca 40.078	21 Sc 44.956	22 Ti 47.867	23 V 50.942	24 Cr 51.996	25 Mn 54.938	26 Fe 55.845	27 Co 58.933	28 Ni 58.693	29 Cu 63.546	30 Zn 65.409	31 Ga 69.723	32 Ge 72.64	33 As 74.922	34 Se 78.96	35 Br 79.904	36 Kr 83.798
	37 Rb 85.468	38 S1 87.62	39 Y 88.906	40 Z1 91.224	41 Nb 92,906	42 Mo 95.94	43 Tc (98)	44 Ru 101.07	45 Rh 102.91	46 Pd 106.42	47 Ag 107.87	48 Cd 112.41	49 In 114.82	50 Sn 118.71	51 Sb 121.76	52 Te 127.60	53 I 126.90	54 Xe 131.29
1	55 Cs 132 <i>9</i> 1	56 Ba 137.33	57-71 *	72 Hf 178.49	73 Ta 180.95	74 W 183.84	75 Re 186.21	76 Os 190.23	77 Ir 192.22	78 Pt 195.08	79 Au 196.97	80 Hg 200.59	81 T1 204.38	82 Pb 207.2	83 Bi 208.98	84 Po (209)	85 At (210)	86 Rn (222)
	87 Fr (223)	88 Ra (226)	89-103 #	104 Rf (261)	105 Db (262)	106 Sg (266)	107 Bh (264)	108 Hs (277)	109 Mt (268)	110 Ds (281)	111 Rg (272)	112 Uub (285)	113 Uut (284)	114 Uuq (289)	115 Uup (288)	116 Uuh (291)		118 Uuo (294)
* Lanthanide series		57	58	59 P -	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71		

Actinide series

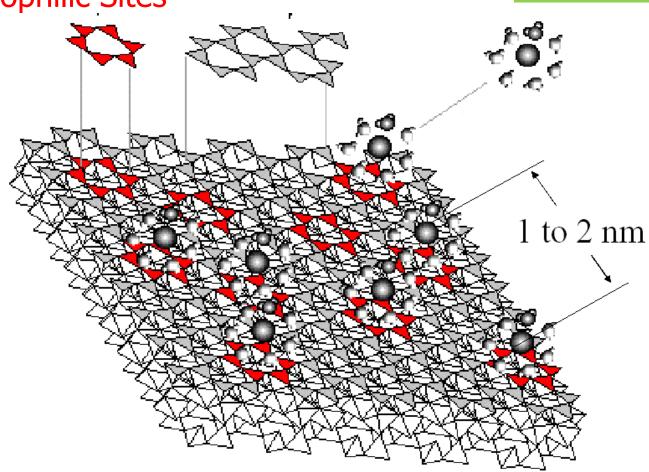
series

La 138.91	Ce 140.12	Pr 140.91	Nd 144.24	Pm (145)	Sm 150.36	Eu 151.96	Gd 157.25	Tb 158.93	Dy 162.50	Ho 164.93	Er 167.26	Tm 168.93	Yb 173.04	Lu 174.97
89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103
Ac	Th	Pa	U	Np	Pu	Am	Cm	Bk	Cf	Es	Fm	Md	No	Lr
(227)	232.04	231.04	238.03	(237)	(244)	(243)	(247)	(247)	(251)	(252)	(257)	(258)	(259)	(262)

放射性セシウムは粘土表面の穴に 落ちている!

Hydrophilic Sites

土壌化学・粘土鉱物学 (大学院修士)



「粘土表面の放射性セシウムの吸着 特性とその挙動」の資料より抜粋

by Prof. C.T Johnston @Purdue Univ.

農家自身でできる農地除染法の開発





板状で剥ぎ取られた凍土(2012年1月8日)

あれつ、先生じゃないですか!



<u>動画</u>

地表面からの放射線量(コリメータ付)が1.28µSv/hから0.16µSv/hに低下

凍る水田 除染

河北新報 (2012.1.17)

東京新聞

(2012.1.19)

住民と研究者グル ープ実験

深さになった適期で 分な土を取ることな を行える」と言う

る実験を行った。 研究者のグルー を生かし、一気に水田除染を行える合理的方法。とグループは話している。 福島県飯館村佐須地区で「帰村」に向けた山林除染などの活動に取り組む住民と プが14日、セシウムを含む水田の表土を凍ったままはがし、埋め 土中のセシウムの90%は地表54%以内にあるとされ、「冬の寒さ

呼らの「ふくしま再生の 長会長=と、 美さん(60)= は市などの研究者、

ワムの性質に着目した。 作地の村の環境と、 **薬。冬は表土が凍る高** 学研究科教授が実験を せい

た同1・325の穴に埋め った土をパワーショベル い、深さ5~1175まで連 自宅近くの田んぽを伸 実験では、菅野さんの 田の端に掘っ

44。ほどの大きさの固ま セシウムを封

し込めたまま崩すことな /処理できる。 仮置き場とする穴に 寒さ生かした「表土はぎ取り式」

> 閉して覆土をする。マッ 『選を防ぎ、また内部に 溝口教授は、 一石二鳥の効果があ

削除

効果を確かめられたら、 日も早く国の事業

は信用できるのか? 自分の目で確かめる!

都市と地方の

認識のずれ

田んぽの凍った土をはぎ取って埋める溝口教授らの実験

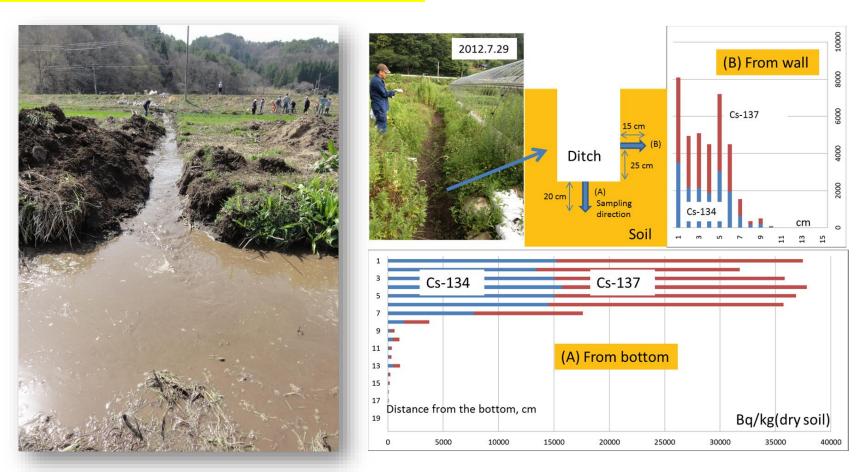
=福島県飯舘村佐須地区

田車による除染実験(2012年4月)



除染土壌の処理実験

土壌物理学(専門課程:大学3年生~)



洗い流した泥水を溝に蓄積しておき、干上がった後に溝の底と側面の土 壌をサンプリングして深度別に放射能測定した結果。

セシウムは土の中に浸みこまない。

土の濾過機能



(動画)

泥水がきれいになっていく様子

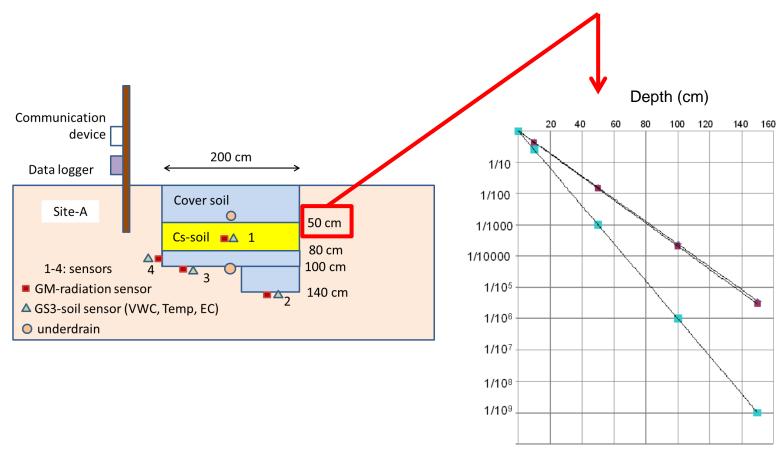
泥水は砂の層を通るだけで透明になって出てくる。放射性セシウムのほとんどは粘土粒子に 強く吸着(固定)されているので、セシウムだけが水中に溶け出ることはない。

農地の下の土はこの実験の砂の層よりも厚い上に、砂よりも細かい粒子で構成されているこ とが多いので、放射性セシウムを固定した粘土はそれらの粒子の間に次々に捕捉される。

汚染土は素掘りの穴に埋めれば良い

土壌物理学 (専門課程:大学院~) かなり特殊な場合

50cmの深さに埋めれば放射線量は1/100 ~ 1/1000 になる



宮崎(2012)より引用

までい工法(実践)





汚染土の埋設

よいとまけ(土の締固め)

イネの作付実験 (H24~)

作物学・農学(大学3年生)

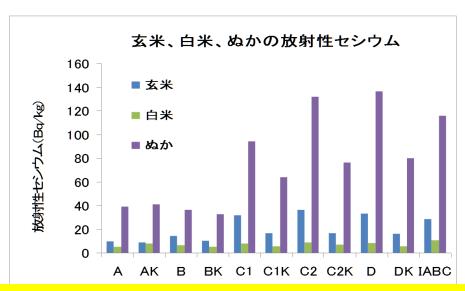




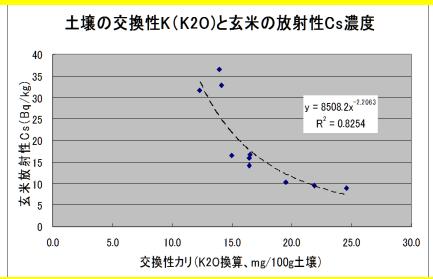




イネの栽培試験(H24年度)



白米の放射性セシウム濃度は、すべて10Bq/kg以下





交換性カリ(K2O)を20mg/100g乾燥土壌以上に保つ

私の研究を整理するならばここからの話を利用してください

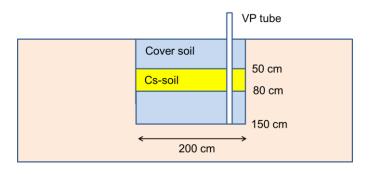
埋設汚染土は安全なのか?

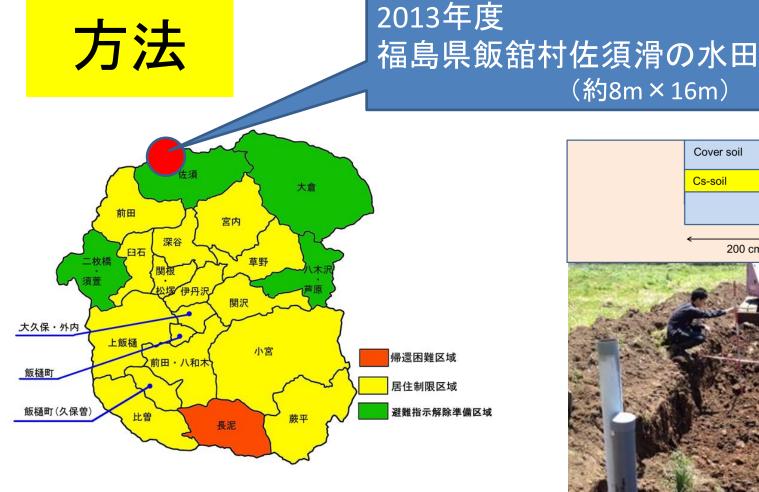
農場実習(大学3年生)



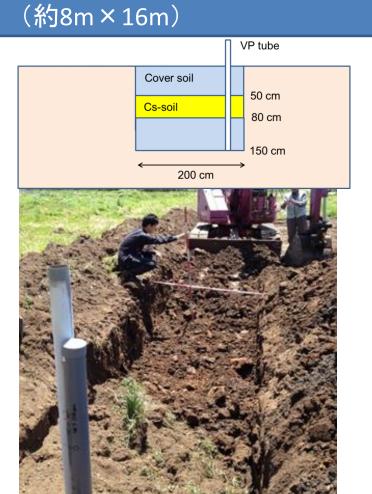
NPOによる田植え (2014.6.1)







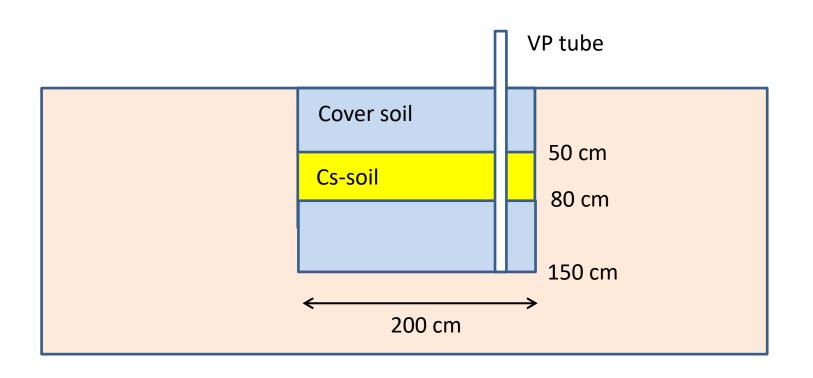
汚染表土埋設
・水田の中央に帯状
(幅2m, 長さ16m, 深さ50-80cm)
・非汚染土で覆土



までい工法による汚染土の埋設 2014.5.18

方法

配置図



- •帯状(幅2m,長さ16m,深さ50-80cm)に汚染表土を埋設(2012年12月)
 - ・埋設汚染土の周囲に放射線・地下水位・土壌センサを埋設

放射線測定器(長尺くん)

土壤物理学·放射線科学(大学院生~)

- 土壌くんの兄弟(姉妹?)
 - 観測孔内の放射線を簡便に 測定する測定器
- 土壌くん
 - GM管を1cmの鉛板で 挟んで水平に4本配置
 - 深さ8cmの土壌放射線 量を2cm間隔で測定
 - 測定時間 3分
- 長尺くん
 - GM管を鉛板なしで鉛直に10 本配置
 - 深さ1mの放射線量を<mark>10cm</mark> 間隔で測定
 - 測定時間 3分







埋設

2014/5/18

測定

15/3/21

16/3/20

16/11/6

17/3/12

17/12/9

18/3/11

19/3/10

20/3/11



溝口勝 @msrmz · 2017年3月12日

返信先: @msrmzさん

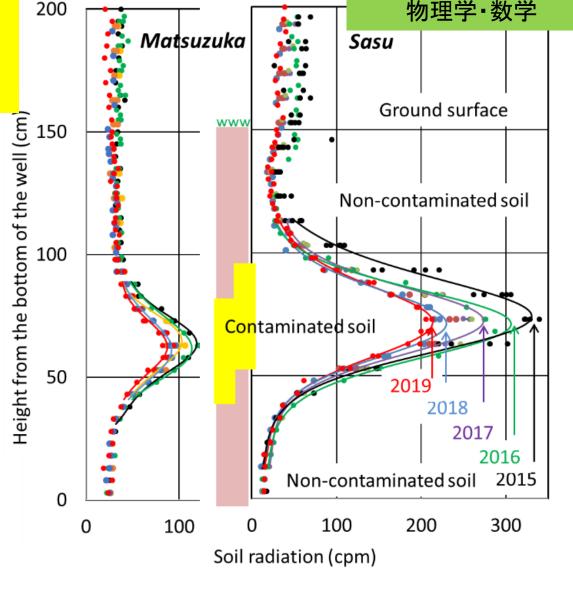
松塚の猛史さんの田んぼで測定。**長尺**くんを固定する新兵器の三脚を作って投入。



結果:埋設汚染 土の放射線量

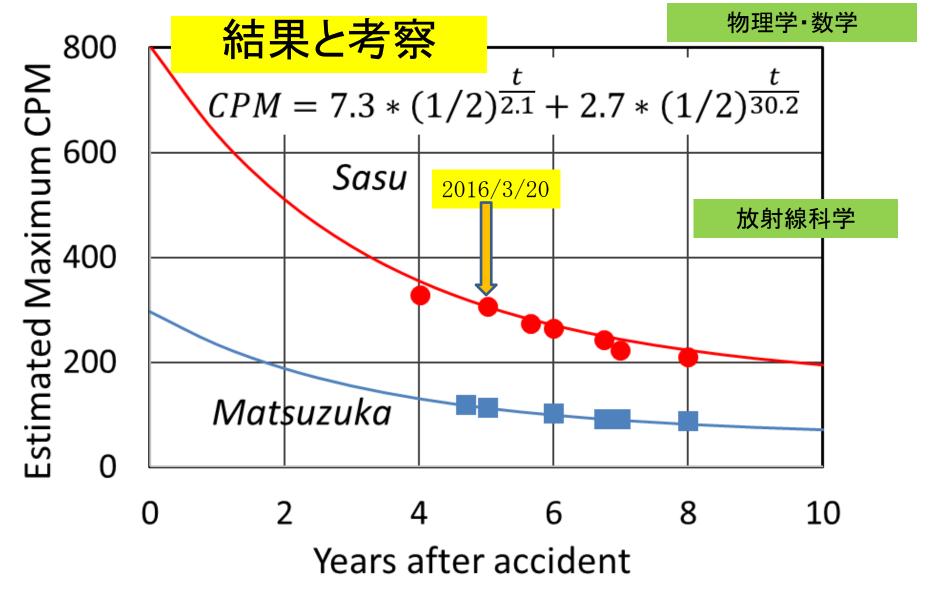


汚染土の埋設(2014.5.18)



- ・ セシウムは4年間土壌中でほとんど移動していない
- 土壌放射線量は理論通りに自然減衰している

200



- ①原発事故直後に放出されたCs134とCs137の比率を1:1
- ②半減期を2.1年 (Cs137), 30.2年(Cs137)
- ③Cs134とCs137の放射線量に与える影響の割合を7.3:2.7 と仮定

結論

- Csは土壌中でほとんど移動しない
- 土壌放射線量は理論通りに自然減衰している



その意義

- ・飯舘村:大量の汚染土が優良農地に山積みになっている
- →長泥地区への埋設計画
- •汚染土埋設法:簡単で実用的
- ・本研究: 埋設処理の設計や埋設後の管理に関して技術的な指針を提供する. 農業工学 36

気分転換タイム

- ・ 5-6人のグループに分かれる
- パワポにまとめる
- グループごとに発表



2018年12月25日 食の安全研究センター サイエンスカフェより

目的:農地汚染と除染法の原理を理解する

- 1. 下記のページを読む (15')
 - <u>聞いてみよう!あなたの知らない"土の世</u>界"-放射性セシウムとの関係-
- 2. グループデスカッション(15')
 - 論点の共有
 - 質問をまとめる
 - 質問に優先順位をつける
- 3. 発表&質疑
 - 質問をチャットに書き込む

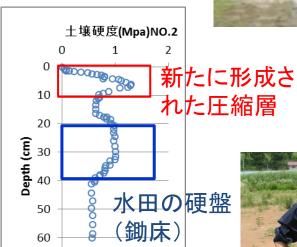
- 2. 残された課題
 - 農業再生のために

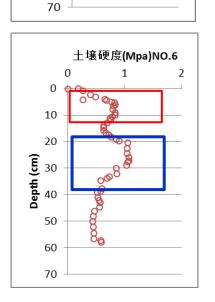
(現在)

劣化した農地土壌の修復

(物理性・化学性・微生物活性)







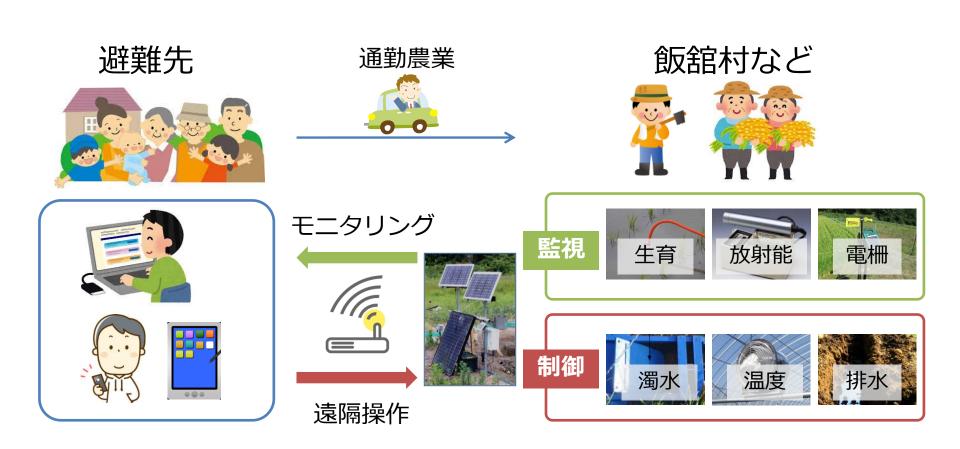


現時点の課題

- 農業を再生する
 - 農地の修復
 - 堆肥による土壌の肥沃化
 - 安全な農畜産物生産を支援する ICT 営農管理システムの開発
- 風評被害を払拭する
 - 飯舘村における農業再生と風評被害払拭のための教育研究プログラム
- 研究者間をつなぐ
 - 福島復興知
 - 復興農学会
- 都市と農村の交流を進める
 - 交流人口の確保
 - 宿泊所

安全な農畜産物生産を支援するICT営農管理システムの開発

地域復興実用化開発等促進事業(経産省・福島県:2017-2018)



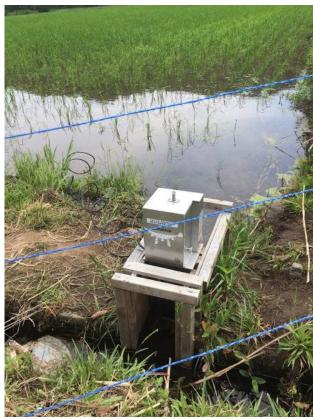
農地で動くタフなデバイスと農家が望むシステムを安く提供する

酒米水田用水の遠隔操作(2018~)















1. 水門設置

2. WiFiカメラ

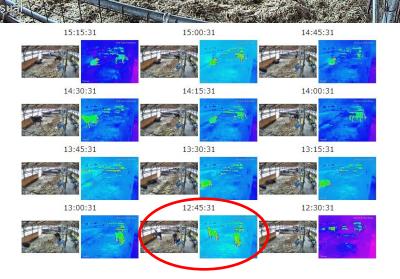
3. 水門操作

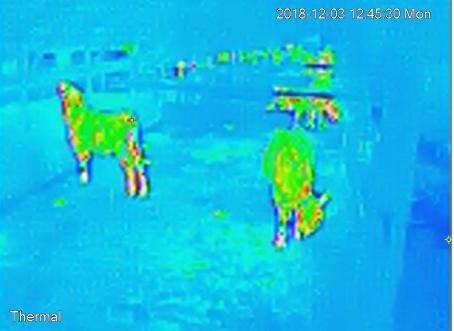
和牛(飯舘牛)モニタリング (2018~)

飯舘村農業再生のシンボル



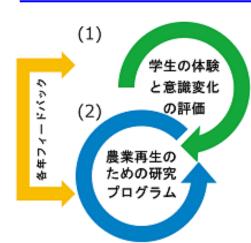
子牛の健康管理





大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業 (文科省:2018-2020)

<u>飯舘村における農業再生と風評被害払拭</u> のための教育研究プログラム



大学知を教育研究活動に展開し、飯舘 村をフィールドとして学生に地域復興 のあり方を考えさせる教育プログラム の実施と評価

地域復興実用化開発等促進事業「安 全な農畜産物生産を支援するICT営農 管理システムの開発」を推進・実用 化



までい大学







東大むら塾 (蕎麦栽培@比曽)







農学

農村計画学





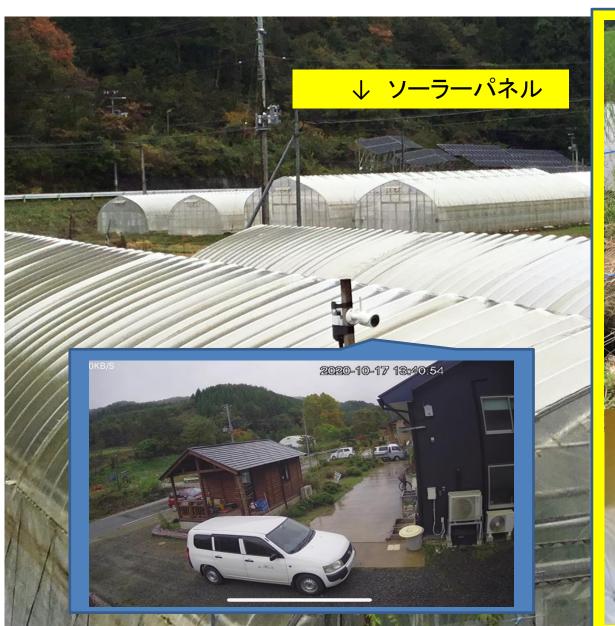
3. これから何が必要か? (未来)

- 新しい村づくりと農業再生





新しい村づくりと農業へのチャレンジ





自然との共生鳥獣害モニタリング





音に驚いて逃げるイノシシ(動画)



雪上の自分の足跡上を戻るサル(動画)

次世代教育と世界に向けた情報発信



土壌博物館(2018.4.29)





高校生のための現地見学会 (2019.9.14-15)







飯舘の日本酒で世界制覇

醸造学

純米酒「復興」

虎捕山の麓から 飯舘再生のために スマート農業のテクノロジーで育てた酒米から純米酒が誕生しました

生酒



火入れ



フィールド WiFi カメラによる酒米水田の監視



遠隔操作で水管理するための自動水門

カンヌ作品





飯舘村新村長との連携



駒場講義(2019.12.18)

と」の実現のために、5つの政策を

この「わくわくする楽しいふるさ

新村長 就任あいさつ

む」です。

るふるさとづくり」、「3、 健康で生き生きと楽しく暮らせ と生業の力強い再生と発展」、「2、 掲げたいと思います。「1、生きがい 技術(ICT)による新しい村づれ 5、生き生きとした学びの場を育 「4、ふるさと資源のフル活用」 情報通信

杉岡 誠 村長



64-5 農山漁村振興交付金のうち 情報通信環境整備対策

【令和3年度予算概算決定額 9,805 (9,805) 百万円の内数】

<対策のポイント>

人口減少、高齢化が進行する農村地域において、農業水利施設、農業集落排水施設等の農業農村インフラの管理の省力化・高度化を図るとともに、地域活性化やスマート農業の実装を促進するため、情報通信環境の整備を支援します。

<事業目標>

農業農村インフラの管理省力化等を図る情報通信環境の整備に取り組み、事業目標を達成した地区の創出(50地区「令和7年度まで」)

地域活性化·

スマート農業

農業体験等での活用

活性化施設の 公衆無線LAN

地域活性化

スマート農業

く事業の内容>

1. 計画策定

情報通信環境に係る**調査、計画策定**を支援します。

2. 情報通信環境整備

- ① 農業農村インフラの管理の省力化・高度 化に必要な光ファイバ、無線基地局等の情 報通信施設の整備を支援します。
- ② ①の情報通信施設を地域活性化やスマート農業に有効利用するための附帯設備の整備を支援します。

<事業の流れ>



く事業イメージン



[お問い合わせ先] 農村振興局地域整備課(03-6744-2209)

飯舘村民との対話

<u>@金一茶屋(毎日18:00開店)</u>

七十にして心の欲する所に従へども、矩を踰えず。 八十にしてiPadを使いこなす。



2020年6月発足



国内・外の自然災害・原子力災害 等からの復旧・復興から得た農林 水産業分野における知見・技術を、 広く国内・外に発信します。

支部 地域性 北海道 東北 関東 東海 近畿 中国 四国 九州 沖縄 海外

想定会員 正会員

学生会員 賛助会員

- 実務会員 公務員
- ・団体職員
- 会計員等 実践会員
- · 農林水産業者 シニア会員
- •65歳以上 ヤング会員
- 高校生以下
- その他会員 • 自由業
- ・専業主婦(夫)
- アルバイト等

子どもから大人まで、研究者から農業実

務者まで、どなたでも参加できます。

- ◆被災現場の声に耳を傾けます。
- ◆農学分野を「専門性」の縦糸と 「地域性」の横糸でつなぎま す。
- ▶未来を見据えた地域と農業の復 興を果たします。
- ◆日本と世界の農業・食料生産の 持続的発展をめざします。

目的

市民、教育・研究機関、企業、団体、自治体等の

- ▼相互の学術・技術・教育等の交流を促進
- ▼復旧・復興事業で培った学術・技術・教育等の成果 を「復興農学」として体系化し、深化と継続をはかる。

具体的事業

- ▼教育・研究活動の成果の共有
- ▼共同事業の企画・推進
- ▼研究会、シンポジウム等の開催
- ▼教育・研究資料の収集・配布

主幹大学等

東京大学、東京農工大学、東北大学、福島大学(事務局)、郡山女子大学 東京農業大学、福島工業高等専門学校



設立記念シンポジウム (福島大学会場) =2020年6月·Web開催

市民・自治体参加型の学会誌 2021年1月に創刊

復興農学分野で重要なテーマ

2020/11/26溝口案

テーマ①:

再生土壌技術の開発

○ 表土剥ぎ等の農地除染で低下した地力を回復するために地域バイオマスを活用して現地に適した肥沃土壌をつくる技術(テーラーメイド土壌)に関する研究開発





除染で劣化した農地

完熟した堆肥

テーマ②:

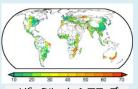
小規模家族農業のためのスマート技術の開発

- 小規模農家のためのスマート農業
- 畜産ふん尿と稲わら等を活用した有畜循環農業
- ICTを利用した堆肥の熟度診断(堆肥ソムリエ)
- 土壌炭素貯留による地球温暖化対策技術(4パー ミル・イニシアティブ)



農作業アシストスーツ





4パーミル・イニシアティブ

期待される成果

有畜循環農業

地球温暖化対策に 資する有機物循環 型農業の開発と実 践に貢献。

人材育成

海外の土壌科学者との連携。現場のニーズに的確に応えられる「土壌医」の育成環境の創設。

研究拠点と大学との国際的連携による卓越した研究と教育、および研究を支える規制緩和

国際教育研究拠点

復興農学分野

堆肥の熟度診断と放射性Csの作物吸収抑制技術に基づく有畜循環農業システムの構築。

土壌科学分野

土壌の物理・化学・微生物の基礎に立脚したテーラーメイド土壌の作出と応用技術の開発。

研究交流 人的交流



大学

国内外の研究所

篤農家·企業·NPO等



規制緩和環境

- ★中山間地の高度通信を可能にする電波特区の活用と新ICT農業技術の創出。
- ★放射線育種による新機能農作物の創出、短半減期放射性物質を利用したフィールド試験

まとめ

- 駒場農学校・横井時敬先生(1860-1927)の名言
 - 農学栄えて農業滅ぶ
 - 土に立つ者は倒れず、土に活きる者は飢えず、土を 護る者は滅びず
 - 稲のことは稲に聞け、農業のことは農民に聞け
- いま農学部は何をすべきか?
 - 現場から課題を自ら発見し、解決する学習の強化
 - FPBL(Field and Project-Based Learning)

レポート課題(任意)

- 溝口研究室 Mizo lab. ホームページ のTopicsの記事の中から1つを選んで読み、講義を聴いたことを参考にしながら、「あなた自身ができそうな福島の農業再生について」考えを述べよ。A4で1枚から2枚程度にまとめて提出すること。
 - 提出先:ITC-LMSの「課題」(+をクリック)
 - 締切:5月5日(水) ホームページにUPします

お薦めの記事

- <u>原発事故で失われた土壌の再生に向けて-除染後農地の問題と復興農学-</u>. 復興農学会誌,1,28-34(2021)
- <u>福島原発事故—土からみた10年</u>(第2号<u>特集:土政治</u>—10年後の福島から, 生環境構築史2021.3)
- <u>原発事故から10年:福島の農業</u>(CSA News March 2021<u>復興農学会</u>)
- <u>飯舘村に通いつづけて約8年一土壌物理学者による地域復興と農業再生(コロンプス2019.5)</u>
- 私の土壌物理履歴書(土壌物理学会誌2015.8)
- <u>東大TV「除染後の農地と農村の再生」</u>(動画2016.7)

参考資料

- Mizo lab
- 飯舘村関連の講義
- 福島土壌除染技術
- マスコミ報道



検索=みぞらぼ



2020年12月10日発行

